

## News Release

2013年7月2日

株式会社プラットフォーム・ワン

### プラットフォーム・ワンの「YIELDONE®」が DoubleClick Bid Manager、Logicad との RTB 取引を開始

株式会社プラットフォーム・ワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:徳久昭彦、以下 P1)は、自ら提供するサプライサイドプラットフォーム(以下SSP)『YIELDONE®』と、デマンドサイドプラットフォーム(以下DSP)パートナー2社とのインテグレーションを行い、RTB(リアルタイムビidding)(※1)取引を開始したことをお知らせいたします。

<RTB 取引を開始した YIELDONE®の DSP パートナー> ※五十音順

- ・Google、サービス名「DoubleClick Bid Manager」
- ・ソネット・メディア・ネットワークス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役:穂谷野智)、サービス名「Logicad(ロジカド)」

P1 が提供する『YIELDONE®』は、媒体社向けのオンライン広告取引プラットフォームとして、広告在庫販売を自動化し、媒体社による広告掲載業務の効率化を実現するために、DSP/アドネットワークによる広告掲出のリアルタイム最適化、掲載可否の一括管理システム、一元化された収益管理レポート等、最先端の機能をワンストップで提供する国内初の本格的 SSP サービスであり、媒体社の収益を向上させつつ、運用負担を軽減できるイールド管理システムとしての特許を有しております。(※2)

また、昨年からは東南アジア地域においてもサービスを展開しており、プレミアム媒体を中心に、1,000 を超えるPC やスマートフォンサイトに導入いただいております。国内外の主要 DSP/アドネットワークに対して約 150 億インプレッション/月の広告在庫を提供しております。

P1 とお取引いただいている媒体社は、上記 2 社との RTB 取引を通じて、より多数の広告主に対して広告在庫を提供できるようになり、広告取引機会の増加と販売単価の向上が期待されます。

P1 は、国内外の広告取引プラットフォーム事業者との協業によるグローバル展開をより加速し、さらなる広告市場の活性化と発展に努めるとともに、親会社であるデジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社の企業ビジョンである「Empowering the digital future / デジタルの未来に、もっと力を。」を推進し、引き続き社会に貢献してまいります。

(※1) RTB(Real Time Bidding、リアルタイムビidding)とは、媒体(売り手)側のシステムが、広告の1表示毎に、広告の買い手である広告会社のシステムに対してリアルタイムにオークションを行うシステムであり、最高額の入札単価を提示した買い手が競り落とし、かつ自動的に広告を掲出することを可能とする仕組みです。この RTB の導入により、媒体社は広告収益を最大化することができ、広告主・広告会社はその一瞬一瞬における最適な市場価格で広告露出を図ることができます。

(※2)参照:媒体社向け SSP『YIELDONE®(イールドワン)』に関する 特許を取得

<http://www.platform-one.co.jp/information/20120921/>

以 上

<会社概要>

■ 株式会社プラットフォーム・ワン

代 表 者 : 代表取締役社長 徳久 昭彦  
本社所在地 : 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 YGPタワー31F  
設 立 : 2011年2月  
事 業 内 容 : インターネット広告取引基盤の開発・運営等  
URL : <http://www.platform-one.co.jp/>

本件についてのお問い合わせ先

株式会社プラットフォーム・ワン:Tel 03-5421-8211 e-mail info@platform-one.co.jp